

科目番号	8	科目名	地域コミュニケーション論	
英文科目名	Communication Theory in Local Areas			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学	
連絡先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)			
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472
担当教員	上田 洋平 ( 地域共生センター 講師 )			
教室名	講義室未定	会場		
授業期間	2022年2月11日(金)～2022年2月13日(日) <毎週 曜日> 時限・講時 9 : 00 ~ 18 : 00			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他(ワークブックへの記入ほか)		100	%
別途負担費用	(なし)		あり( )円	
その他特記事項	県立大学以外の学生へのガイダンスは履修登録者に別途案内する。			
<b>&lt;講義概要・到達目標&gt;</b>				
コミュニケーションとは何だろうか。「自分の意見が言える」こと? 「人の話が聞ける」こと? それとも「空気を読む」ことだろうか?				
当講義では「communicare(分かち合う、共有する)」というこの語の由来に立ち返り、コミュニケーションとは何か、また地域社会でコミュニケーション能力が重要視される背景等について概観した上で、産官学さまざまな立場・現場で活躍する地域人との対話や共同作業を通じて、リアルな地域課題を地域に関わる皆で分かち合い、その解決策を立案するための基礎能力を身に付けること、「浴びるように他者と出会い、対話し、作業する」3日間の過程を通して「コミュニケーションの基礎体力」を養うことを目指す。(到達目標)				
(1) 地域社会でコミュニケーション能力が重要視される背景や意味について理解し説明することができる。				
(2) 対話や課題抽出、成果のとりまとめにかかる基礎的な技法について理解し実践することができる。				
(3) 上記の理解と実践に基づきチームワークによって成果を取りまとめることができる。				
<b>&lt;授業スケジュール&gt;</b>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	2月11日	オリエンテーション「自分探求」		
2	2月11日	特別レクチャー①&意見交換		
3	2月11日	特別レクチャー②&演習「グラフィック・ファシリテーションの技法」		
4	2月11日	インタビューワークショップ「Who's who」①		
5	2月12日	インタビューワークショップ「Who's who」②		
6	2月12日	インタビューワークショップ「Who's who」③		
7	2月12日	特別レクチャー&意見交換③		
8	2月12日	地域人ダイアログ「明日も良い“転機”」①		
9	2月12日	地域人ダイアログ「明日も良い“転機”」②		
10	2月12日	地域人ダイアログ「明日も良い“転機”」③		
11	2月13日	3日目へのチェックイン		
12	2月13日	特別レクチャー&意見交換④		
13	2月13日	地域人ワールド・カフェ「地域人の見本市」		
14	2月13日	地域人ダイアログ「夢をかなえるアイデア会議」①		
15	2月13日	地域人ダイアログ「夢をかなえるアイデア会議」②/まとめ、発表/交流会		
<b>&lt;教科書・参考書&gt;</b>				